

STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン

別添 4

職場での熱中症により毎年約 20 人が亡くなり、約 800 人が 4 日以上仕事を休んでいます。

労働災害防止キャラクター
フレイムマン

準備期間 (4 月) にすべきこと

きちんと実施されているかを確認し、チェックしましょう

<input type="checkbox"/> 労働衛生管理体制の確立	事業場ごとに熱中症予防管理者を選任し熱中症予防の責任体制を確立
<input type="checkbox"/> 暑さ指数の把握の準備	JIS規格に適合した暑さ指数計を準備し、点検
<input type="checkbox"/> 作業計画の策定	暑さ指数に応じた休憩時間の確保、作業中止に関する事項を含めた作業計画を策定
<input type="checkbox"/> 設備対策の検討	暑さ指数低減のため簡易な屋根、通風または冷房設備、散水設備の設置を検討
<input type="checkbox"/> 休憩場所の確保の検討	冷房を備えた休憩場所や涼しい休憩場所の確保を検討
<input type="checkbox"/> 服装の検討	透湿性と通気性の良い服装を準備、送風や送水により身体を冷却する機能をもつ服の着用も検討
<input type="checkbox"/> 緊急時の対応の事前確認	緊急時の対応を確認し、労働者に周知
<input type="checkbox"/> 教育研修の実施	管理者、労働者に対する教育を実施

【主催】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電機計測工業会【後援】関係省庁(予定)

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署 (R.6.2)

キャンペーン期間 (5 月～9 月) にすべきこと

STEP 1 暑さ指数の把握と評価

- JIS規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を随時把握
- 地域を代表する一般的な暑さ指数 (環境省) を参考とすることも有効

STEP 2 測定した暑さ指数に応じて以下の対策を徹底

<input type="checkbox"/> 暑さ指数の低減	準備期間に検討した設備対策を実施
<input type="checkbox"/> 休憩場所の整備	準備期間に検討した休憩場所を設置
<input type="checkbox"/> 服装	準備期間に検討した服装を着用
<input type="checkbox"/> 作業時間の短縮	作業計画に基づき、暑さ指数に応じた休憩、作業中止
<input type="checkbox"/> 暑熱順化への対応	熱に慣らすため、7日以上かけて作業時間の調整 ※新規入職者や休み明け労働者は別途調整することに注意
<input type="checkbox"/> 水分・塩分の摂取	水分と塩分を定期的に摂取 (水分等を携行させる等を考慮)
<input type="checkbox"/> ブレクーリング	作業開始前や休憩時間中に深部体温を低減
<input type="checkbox"/> 健康診断結果に基づく対応	次の疾病を持った方には医師等の意見を踏まえ配慮 ①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢
<input type="checkbox"/> 日常の健康管理	当日の朝食の未摂取、睡眠不足、前日の多量の飲酒が熱中症の発症に影響を与えることを指導し、作業開始前に確認
<input type="checkbox"/> 作業中の労働者の健康状態の確認	巡視を頻繁に行い声をかける、「バディ」を組ませる等労働者にお互いの健康状態を留意するよう指導
<input type="checkbox"/> 異常時の措置	少しでも本人や周りが異常を感じたら、必ず一旦作業を離れ、病院に搬送する (症状に応じて救急隊を要請) などを措置 ※全身を濡らして送風することなどにより体温を低減 ※一人きりにしない

重点取組期間 (7 月) にすべきこと

- 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じた対策を追加
- 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
- 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
- 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
- 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
- 体調不良の者に異常を認めるときは、躊躇することなく救急隊を要請

詳細及び添付資料については、沖縄労働局のホームページをご参照ください。
 なお、担当部署は、沖縄労働局 労働基準部 健康安全課 (Tel.098-868-4402) です。

全国安全週間キャンペーンポスター、図書・用品の販売のお知らせ

全国安全週間スローガン
No.139 定価 374 円 B1判

スローガン小A・風景
No.140 定価 319 円 B2判

安全週間は、労働災害防止活動の推進を図り、安全に対する意識と職場の安全活動のより一層の向上に取り組む週間です。
 沖縄県労働基準協会では、安全週間キャンペーンポスター、図書・用品の販売を行っております。

お問い合わせ、ご注文は各支部までお願いします。

- | | | |
|-------|-------------------|-------------------|
| 那覇支部 | Tel:(098)868-2831 | Fax:(098)869-1714 |
| 中部支部 | Tel:(098)937-0162 | Fax:(098)937-0163 |
| 北部支部 | Tel:(098)54-4700 | Fax:(098)52-7004 |
| 宮古支部 | Tel:(098)73-1455 | Fax:(098)73-6511 |
| 八重山支部 | Tel:(098)88-5355 | Fax:(098)88-5360 |

2024 全国安全週間スローガン
No.181 定価 2,860 円
No.182 定価 2,330 円
No.183 定価 19,800 円

安全の指標 令和 6 年度
No.101 定価 825 円
No.102 定価 143 円
No.103 定価 7,920 円

労働者用呼吸器
No.238 定価 1,452 円
No.239 定価 1,320 円
No.240 定価 660 円
No.241 定価 243 円
No.242 定価 243 円
No.244 定価 243 円